

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030503030	予算コード	01027300	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A		
事務事業名	予防接種事業			正規職員数 0.6	国庫支出金	有効性	C	感染症の予防、乳幼児の健やかな成長を促進するための重要な事業である。世界的にみても我が国はワクチンギャップが大きく、国においては、今後の新たな疾病ワクチンの定期接種化を検討中である。法の定めにより実施している事業であり、継続していかねばならないが、更なる接種率向上対策に努め、特に予防接種未接種児への対応を強化していかねばならない。			
担当課	保健センター		嘱託職員数 1	府支出金 1,893							
根拠法令等	法定受託事務		臨時職員数 3.6	市債	効率性					B	
	■法律・政令・省令		歳出(千円)	その他	妥当性					A	
	予防接種法		人件費総額 11,680	一般財源 226,060	受益者負担	該当なし					
				減価償却費 0							
				事業費 216,273							
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円) 227,953	緊急性	B	事務事業実施内容				
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 2,252			各法定予防接種を実施。BCGについては、保健センターでの集団接種を各々月1回(年間12回実施)。その他の法定予防接種については、医療機関への委託により個別接種を年間を通じて実施。H26年10月に水痘ワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチンが定期接種として加わった。				
対象			活動指標	H26実績	公的関与	A					
特定の市民	対象数	56441	乳幼児対象人数	22,563.0	実施主体・委託化	B					
各予防接種の対象者			学童(小・中・高校生)対象人数	4,161.0	他の事務事業との関連	A					
事業の内容			高齢者対象人数	29,717.0	成果指標	H26実績				透明性	A
予防接種法に基づく予防接種(BCG、ポリオ、三種混合、麻しん、風しん、麻しん風しん混合、日本脳炎)の実施、乳幼児(7歳6ヶ月まで)7種類計12回、H24年度よりは四種混合、不活化ポリオワクチン接種、H25年度から子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種、H26年度には水痘ワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチンが追加された。高齢者肺炎球菌ワクチンは、平成30年度まで特例措置あり。学童(小・中・高校生)3種計3回、高齢者インフルエンザの実施。			乳幼児実施人数	15,709.0	財政健全化計画	該当なし					
			学童(小・中・高校生)実施人数	981.0	財政健全化の取組	該当なし					
			高齢者実施人数	14,127.0	コスト指標	H26実績				改革改善プラン達成度	該当なし
				予防接種一人あたりのコスト	7,396.0						
事業の目的	伝染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防することが目的である。										